「ほどほど」

心から人をすきになる　それていいことなのであろうか　単にすきになることはいい
例えばいい友人がいることは生きていくことでどんなに勇気づけられることか、そのような友人が一人いるだけで日々の幸感がちがってくる
しかし異性はわしちがって来る　すきになったがたのプラス、マイナスが出て来る　おたがい自信をもってすきなら申し分ない　たとえ自信をもってすきであっても他の場合に外的変化がおきて破散になることがある
自信をもってすきであったからこそ別れは大きい
だから心底すきになるなとは言えない
しかしその事がもって生まれるのに一年以上はかかるだろう　傷つきかたちなおるのに何かがなければならない　他事趣味が助けてくれることがある　趣味の合いは何かを見つけなければずーと引きづってしまう
その事を考えると「ほどほど」と言う言葉がよぎる
後悔に「ほどほど」なんてあるのかと思うが

大切かもしれない　ぶたがい偏つかない　たゆ
のいいかげんな「ほどほどが」がいで来る
愛情だけでなく、ほどほどに人を「スいしと通
りぬける手段かもしれない　夫婦ともきち
んとおろかが手を消した時「ほどほどが来
る

だからと言って今から準備として趣味さ
がすのはおっくうだ　今ちょさやかあれ
をお知にしておこう

てよしという落かきだ　一年ほどで百三十
ほどかいた　かいているうちたんく　おも
しろくなって来た　「ほかきたい」いつも
そう思うようになった
来年もかいて行こう